

I 学校調査

1 幼稚園

(1) 園数

幼稚園数は521園で、前年度と同数になっています。

設置者別にみると、国立1園、公立91園、私立429園となっており、私立が全体の82.3%（前年度同率）を占めています。

私立を設置者別にみると、学校法人立418園、宗教法人立8園、個人立3園となっています。（表1-1）

表1-1 園数及び学級数の推移（幼稚園）

単位：園，学級

| 区 分 | 園数 | | | 学級数 | 1園当たりの学級数 | | |
|--------|-----|----|----|-----|-----------|-----|-----|
| | 国立 | 公立 | 私立 | | 愛知県 | 全 国 | |
| 平成22年度 | 523 | 1 | 93 | 429 | 3,936 | 7.5 | 5.3 |
| 23 | 522 | 1 | 92 | 429 | 3,939 | 7.5 | 5.3 |
| 24 | 522 | 1 | 92 | 429 | 3,957 | 7.6 | 5.4 |
| 25 | 521 | 1 | 91 | 429 | 3,924 | 7.5 | 5.4 |
| 26 | 521 | 1 | 91 | 429 | 3,886 | 7.5 | 5.4 |

(2) 学級数

学級数は3,886学級で、前年度に比べ38学級減少しています。

設置者別にみると、国立5学級、公立485学級、私立3,396学級で、前年度と比べ国立は同数、公立は4学級（△0.8%）、私立は34学級（△1.0%）それぞれ減少しています。

1園当たりの学級数は7.5学級で、前年度と同数になっています。

（表1-1）

(3) 園児数

園児数は96,825人（男子48,974人、女子47,851人）で、前年度に比べ1,017人減少しています。

年齢別にみると、3歳児31,758人（構成比32.8%）、4歳児32,247人（同33.3%）、5歳児32,820人（同33.9%）で、前年度と比べ3歳児は199人増加し、4歳児は656人、5歳児は560人それぞれ減少しています。

表1-2 年齢別園児数及び教員数（本務者）の推移（幼稚園）

単位：人，%

| 区 分 | 園児数 | 対前年度 増減率 | 男 | 女 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 教員数 (本務者) | 本務教員1人当たりの園児数 | |
|--------|--------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------------|---------------|------|
| | | | | | | | | | 愛知県 | 全 国 |
| 平成22年度 | 97,605 | △ 0.9 | 49,057 | 48,548 | 31,946 | 32,257 | 33,402 | 5,571 | 17.5 | 14.5 |
| 23 | 97,925 | 0.3 | 49,492 | 48,433 | 32,621 | 33,250 | 32,054 | 5,631 | 17.4 | 14.5 |
| 24 | 98,891 | 1.0 | 50,060 | 48,831 | 32,234 | 33,569 | 33,088 | 5,682 | 17.4 | 14.5 |
| 25 | 97,842 | △ 1.1 | 49,551 | 48,291 | 31,559 | 32,903 | 33,380 | 5,693 | 17.2 | 14.3 |
| 26 | 96,825 | △ 1.0 | 48,974 | 47,851 | 31,758 | 32,247 | 32,820 | 5,709 | 17.0 | 14.0 |

1園当たりの園児数は185.8人で、前年度に比べ2.0人減少し、1学級当たりの園児数は24.9人で、前年度と同数になっています。

設置者別にみると、国立132人（構成比0.1%）、公立10,590人（同10.9%）、私立86,103人（同88.9%）となっています。（表1-2）

（4）教員数

教員数は本務者5,709人、兼務者1,117人で、前年度に比べ本務者は16人、兼務者は66人それぞれ増加しています。教育補助員は本務者19人、兼務者114人で、前年度に比べ本務者は10人（111.1%）、兼務者は5人（4.6%）それぞれ増加しています。本務教員（本務の教育補助員を除く）1人当たりの園児数は17.0人で、前年度と比べ0.2人減少しています。（表1-2）

2 小学校

（1）学校数

学校数は984（本校980校、分校4校）で、前年度に比べ1校増加しています。

設置者別にみると、国立2校（構成比0.2%）、公立979校（同99.5%）、私立3校（同0.3%）となっています。

類型別にみると、複式学級のある学校（複式学級のみを含む）は25校（構成比2.5%）で、前年度に比べ3校（△10.7%）減少しています。（表1-3）

表1-3 学校数及び学級数の推移（小学校）

| 区 分 | 学校数 | | | 学級数 | | | | 1校当たりの学級数 | |
|--------|-----|-----|----|--------|--------|------|-------|-----------|------|
| | 国立 | 公立 | 私立 | 単式 | 複式 | 特別支援 | 愛知県 | 全 国 | |
| 平成22年度 | 2 | 979 | 2 | 15,906 | 14,299 | 64 | 1,543 | 16.2 | 12.6 |
| 23 | 2 | 979 | 2 | 15,853 | 14,187 | 61 | 1,605 | 16.1 | 12.7 |
| 24 | 2 | 980 | 3 | 15,734 | 14,011 | 65 | 1,658 | 16.0 | 12.8 |
| 25 | 2 | 978 | 3 | 15,689 | 13,920 | 56 | 1,713 | 16.0 | 13.0 |
| 26 | 2 | 979 | 3 | 15,675 | 13,852 | 45 | 1,778 | 15.9 | 13.1 |

（2）学級数

学級数は15,675学級で、前年度に比べ14学級減少しています。

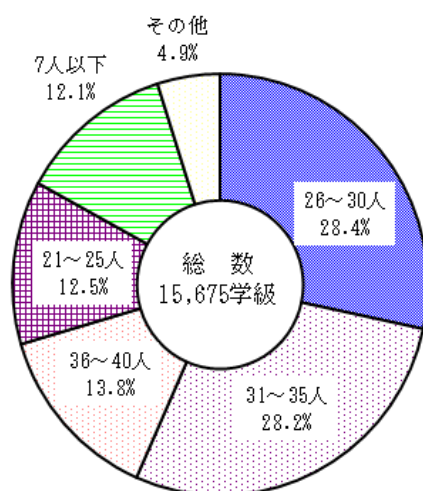
編制方式別にみると、単式学級は13,852学級（構成比88.4%）、複式学級は45学級（同0.3%）、特別支援学級は1,778学級（同11.3%）となっています。

特別支援学級の内訳をみると、知的障害840学級（構成比47.2%）、情緒障害835学級（同47.0%）、肢体不自由51学級（同2.9%）の順となっています。

収容人員別学級数についてみると、26～30人学級は4,447学級（構成比28.4%）と最も多く、次いで31～35人学級は4,425学級（同28.2%）、36～40人学級は2,170学級（同13.8%）の順となっています。

1校当たりの学級数は15.9学級で、前年度に比べ0.1学級減少しています。なお、全国平均は13.1学級となっています。（表1-3、図1-1）

図 1 - 1 収容人員別学級数の割合（小学校）



（3）児童数

児童数は 416,989 人（男子 213,322 人、女子 203,667 人）で、前年度に比べ 2,859 人減少しており、6 年連続の減少となっています。また、昭和 56 年度のピーク時（684,239 人）に比べ 39.1%減少しています。

市町村別にみると、前年度に比べ阿久比町の 89 人を始め 14 市町村で増加し、一宮市の 354 人を始め 40 市町村で減少しています。

1 学級当たりの児童数は 26.6 人で、前年度に比べ 0.2 人減少しています。なお、全国平均は 24.2 人となっています。

特別支援学級在籍児童数は 6,065 人で、前年度に比べ 288 人（5.0%）増加しています。内訳をみると、情緒障害 3,007 人（構成比 49.6%）、知的障害 2,859 人（同 47.1%）、肢体不自由 96 人（同 1.6%）の順となっています。

児童数のうち外国人数は 6,337 人で、前年度に比べ 268 人（4.4%）増加しています。また、平成 25 年度間の帰国児童数は 733 人で、前年度間に比べ 69 人（10.4%）増加しています。

（表 1 - 4, 表 1 - 5）

表 1 - 4 児童数及び教員数（本務者）の推移（小学校）

| 区 分 | 児 童 数 | | | | 1 学級当たりの児童数 | | 教員数 (本務者) | 本務教員 1 人当たりの児童数 | |
|--------|---------|-------|---------|---------|-------------|------|--------------|-----------------|------|
| | | | | | 対前年度 増減率 | 男 | | 女 | 愛知県 |
| | 単位：人，% | | | | | | | | |
| 平成22年度 | 435,821 | △ 0.8 | 223,454 | 212,367 | 27.4 | 25.2 | 22,924 | 19.0 | 16.7 |
| 23 | 430,770 | △ 1.2 | 220,779 | 209,991 | 27.2 | 24.9 | 22,942 | 18.8 | 16.4 |
| 24 | 423,742 | △ 1.6 | 217,020 | 206,722 | 26.9 | 24.6 | 22,983 | 18.4 | 16.2 |
| 25 | 419,848 | △ 0.9 | 215,096 | 204,752 | 26.8 | 24.4 | 23,077 | 18.2 | 16.0 |
| 26 | 416,989 | △ 0.7 | 213,322 | 203,667 | 26.6 | 24.2 | 23,170 | 18.0 | 15.8 |

表 1-5 児童数増減上位市町村（小学校）

| 単位：人 | | | |
|------|--------------------|------|--------------------|
| 市町村名 | 対前年度増加数 (14市町村) | 市町村名 | 対前年度減少数 (40市町村) |
| 阿久比町 | 89 | 一宮市 | △ 354 |
| 幸田町 | 56 | 半田市 | △ 249 |
| 常滑市 | 42 | 豊橋市 | △ 248 |
| 豊田市 | 41 | 愛西市 | △ 211 |
| 豊山町 | 37 | 春日井市 | △ 205 |

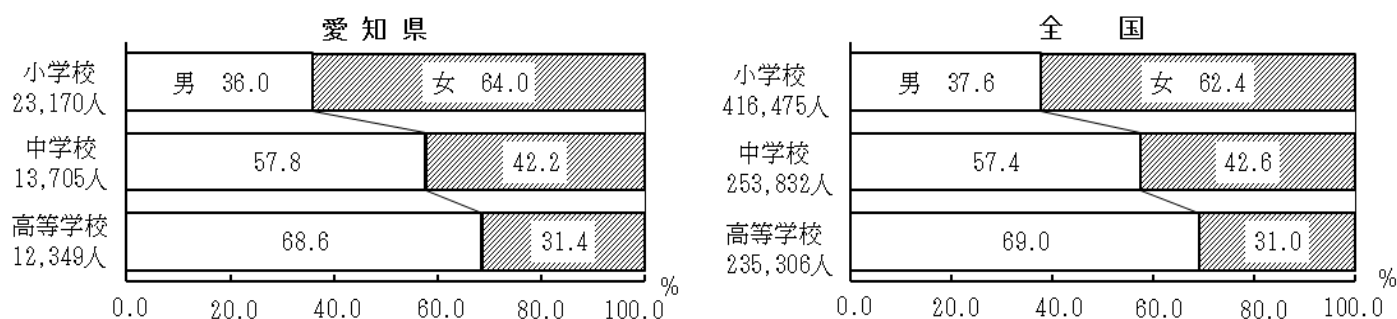
(4) 教員数

教員数は本務者 23,170 人、兼務者 2,687 人で、前年度に比べ本務者は 93 人、兼務者は 104 人それぞれ増加しています。

本務教員は男子教員 8,342 人、女子教員 14,828 人となっています。女子教員の割合は 64.0%で、前年度に比べ 0.5 ポイント上昇しています。なお、全国平均は 62.4%となっています。

また、本務教員 1 人当たりの児童数は 18.0 人で、前年度に比べ 0.2 人 (△1.1%) 減少しています。なお、全国平均は、15.8 人となっています。(表 1-4, 図 1-2)

図 1-2 教員男女別構成比（本務者）



(5) 理由別長期欠席児童数

平成 25 年度間の 30 日以上学校を欠席した長期欠席児童数は 3,167 人で、前年度間に比べ 28 人減少しています。理由別にみると、不登校 1,919 人 (構成比 60.6%)、病気 679 人 (同 21.4%) の順となっています。

全児童数に占める長期欠席児童の割合は 0.75%で、前年度間と同率になっています。また、このうち「不登校」の割合は 0.46%で、前年度間に比べ 0.07 ポイント上昇しています。

なお、全児童数に占める長期欠席児童の割合の全国平均は 0.83%で、このうち「不登校」の割合の全国平均は 0.36%となっています。(表 1-6)

表 1 - 6 理由別長期欠席児童数の推移（小学校）

単位：人，%

| 区 分 | 長期欠席 児 童 数 | 全児童数に占める割合 | | 病 気 | 経 済 的 理 由 | 不 登 校 | 全児童数に占める割合 | | そ の 他 |
|---------|---------------|------------|------|-----|--------------|-------|------------|------|-------|
| | | 愛知県 | 全 国 | | | | 愛知県 | 全 国 | |
| | | | | | | | | | |
| 平成21年度間 | 2,966 | 0.68 | 0.74 | 745 | 1 | 1,735 | 0.39 | 0.32 | 485 |
| 22 | 2,955 | 0.68 | 0.75 | 776 | 3 | 1,676 | 0.38 | 0.32 | 500 |
| 23 | 3,107 | 0.72 | 0.79 | 771 | - | 1,787 | 0.41 | 0.33 | 549 |
| 24 | 3,195 | 0.75 | 0.80 | 886 | - | 1,655 | 0.39 | 0.31 | 654 |
| 25 | 3,167 | 0.75 | 0.83 | 679 | 3 | 1,919 | 0.46 | 0.36 | 566 |

3 中 学 校

(1) 学校数

学校数は443校（本校439校、分校4校）で、前年度と同数になっています。

設置者別にみると、国立3校（構成比0.7%）、公立418校（同94.4%）、私立22校（同5.0%）となっています。

類型別にみると、複式学級のある学校は2校（構成比0.5%）で、前年度に比べ1校減少しています。

（表 1 - 7）

表 1 - 7 学校数及び学級数の推移（中学校）

単位：校，学級

| 区 分 | 学校数 | 学級数 | | | 1校当たりの学級数 | | | | | |
|--------|-----|-----|-----|----|-----------|-------|------|-----|------|------|
| | | 国立 | 公立 | 私立 | 単式 | 複式 | 特別支援 | 愛知県 | 全 国 | |
| 平成22年度 | 438 | 3 | 413 | 22 | 6,864 | 6,236 | 4 | 624 | 15.7 | 11.2 |
| 23 | 439 | 3 | 414 | 22 | 7,012 | 6,344 | 2 | 666 | 16.0 | 11.4 |
| 24 | 440 | 3 | 414 | 23 | 7,054 | 6,352 | 3 | 699 | 16.0 | 11.4 |
| 25 | 443 | 3 | 418 | 22 | 7,110 | 6,365 | 3 | 742 | 16.0 | 11.6 |
| 26 | 443 | 3 | 418 | 22 | 7,097 | 6,313 | 2 | 782 | 16.0 | 11.6 |

(2) 学級数

学級数は7,097学級で、前年度に比べ13学級減少しています。

編制方式別にみると、単式学級は6,313学級（構成比89.0%）、複式学級は2学級（同0.0%）、特別支援学級は782学級（同11.0%）となっています。

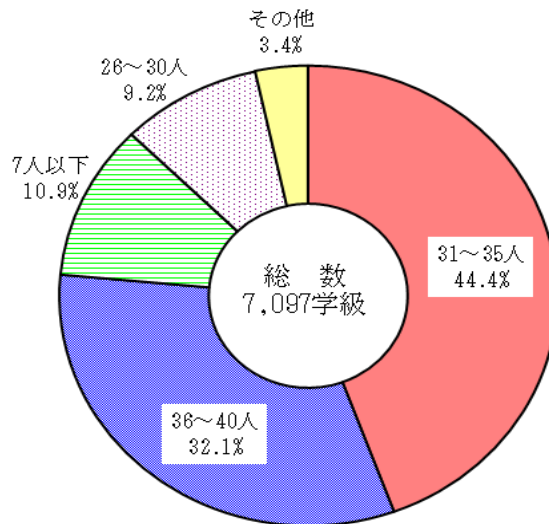
特別支援学級の内訳をみると、知的障害390学級（構成比49.9%）、情緒障害359学級（同45.9%）、肢体不自由16学級（同2.0%）、病弱・身体虚弱10学級（同1.3%）の順となっています。

収容人員別学級数についてみると、31～35学級は3,151学級（構成比44.4%）と最も多く、次いで36～40人学級は2,277学級（同32.1%）、7人以下の学級は776学級（同10.9%）の順となっています。これを設置者別にみると、公立では31～35人学級が3,116学級（同45.9%）と最も多く、私立では36～40人学級が99学級（同

36.8%) と最も多くなっています。

1校当たりの学級数は16.0学級で、前年度と同数になっています。なお、全国平均は11.6学級となっています。(表1-7, 図1-3)

図1-3 収容人員別学級数の割合(中学校)



(3) 生徒数

生徒数は219,348人(男子112,635人、女子106,713人)で、前年度に比べ1,864人減少しており、10年ぶりの減少となっています。また、昭和61年度のピーク時(348,339人)に比べ37.0%減少しています。

表1-8 生徒数及び教員数(本務者)の推移(中学校)

| 区分 | 生徒数 | 対前年度 増減率 | 1学級当たりの生徒数 | | 教員数 (本務者) | | 本務教員1人当たりの生徒数 | | |
|--------|---------|-------------|------------|---------|--------------|------|---------------|------|------|
| | | | 男 | 女 | 愛知県 | 全国 | 愛知県 | 全国 | |
| 平成22年度 | 215,822 | 0.1 | 110,065 | 105,757 | 31.4 | 29.4 | 13,230 | 16.3 | 14.2 |
| 23 | 219,695 | 1.8 | 112,179 | 107,516 | 31.3 | 29.2 | 13,414 | 16.4 | 14.1 |
| 24 | 220,898 | 0.5 | 112,989 | 107,909 | 31.3 | 29.0 | 13,589 | 16.3 | 14.0 |
| 25 | 221,212 | 0.1 | 113,101 | 108,111 | 31.1 | 28.8 | 13,687 | 16.2 | 13.9 |
| 26 | 219,348 | △ 0.8 | 112,635 | 106,713 | 30.9 | 28.5 | 13,705 | 16.0 | 13.8 |

市町村別にみると、前年度に比べ豊川市の169人を始め21市町村で増加し、名古屋市の902人を始め32市町村で減少しています。豊根村は、同数となっています。

1学級当たりの生徒数は30.9人で、前年度と比べ0.2人減少しています。なお、全国平均は28.5人となっています。

特別支援学級在籍生徒数は2,998人で、前年度に比べ136人増加しています。内訳をみると知的障害1,573人(構成比52.5%)、情緒障害1,364人(同45.5%)、肢体不自由23人(同0.8%)の順となっています。

生徒数のうち外国人数は2,981人で、前年度に比べ1人増加しています。また、平成25年度間の帰国生徒数は257人で、前年度間に比べ22人減少しています。

(表1-8, 表1-9)

表1-9 生徒数増減上位市町村(中学校)

単位：人

| 市町村名 | 対前年度増加数 (21市町村) | 市町村名 | 対前年度減少数 (32市町) |
|------|--------------------|------|-------------------|
| 豊川市 | 169 | 名古屋市 | △ 902 |
| 長久手市 | 61 | 豊田市 | △ 240 |
| 新城市 | 42 | 刈谷市 | △ 151 |
| 大府市 | 33 | 豊橋市 | △ 125 |
| 尾張旭市 | 31 | 岡崎市 | △ 100 |

(4) 教員数

教員数は本務者13,705人、兼務者2,321人で、前年度に比べ本務者は18人、兼務者は31人それぞれ増加しています。

本務教員は男子教員7,915人、女子教員5,790人となっています。女子教員の割合は42.2%で、前年度に比べ0.1ポイント上昇しています。なお、全国平均は42.6%となっています。

また、本務教員1人当たりの生徒数は16.0で、前年度に比べ0.2ポイント低下しています。なお、全国平均は13.8人となっています。(表1-8, 図1-2)

(5) 理由別長期欠席生徒数

平成25年度間の30日以上学校を欠席した長期欠席生徒数は7,787人で、前年度間に比べ227人増加しています。理由別にみると、不登校6,605人(構成比84.8%)、病気695人(同8.9%)の順となっています。

全生徒数に占める長期欠席生徒の割合は3.52%で、前年度間に比べ0.10ポイント上昇しています。また、このうち「不登校」の割合は2.99%で、0.22ポイント上昇しています。

なお、全生徒数に占める長期欠席生徒の割合の全国平均は3.55%で、このうち「不登校」の割合の全国平均は2.69%となっています。(表1-10)

表1-10 理由別長期欠席生徒数の推移(中学校)

単位：人，%

| 区分 | 長期欠席 生徒数 | 全生徒数に占める割合 | | 病 気 | 経 済 的 理 由 | 不 登 校 | 全生徒数に占める割合 | | そ の 他 |
|---------|-------------|------------|--------|--------|-----------------------|-------------|------------|--------|-------------|
| | | 愛知県 | 全 国 | | | | 愛知県 | 全 国 | |
| | | | | | | | | | |
| 平成21年度間 | 7,490 | 3.48 | 3.56 | 701 | 12 | 6,343 | 2.94 | 2.78 | 434 |
| 22 | 7,326 | 3.39 | 3.50 | 665 | 7 | 6,211 | 2.88 | 2.73 | 443 |
| 23 | 7,409 | 3.37 | 3.42 | 673 | 9 | 6,232 | 2.84 | 2.65 | 495 |
| 24 | 7,560 | 3.42 | 3.42 | 890 | 4 | 6,111 | 2.77 | 2.57 | 555 |
| 25 | 7,787 | 3.52 | 3.55 | 695 | 8 | 6,605 | 2.99 | 2.69 | 479 |

4 高等学校

(1) 学校数

学校数は220校（本校219校、分校1校）で、前年度と同数になっています。

設置者別にみると、国立2校（構成比0.9%）、公立163校（同74.1%）、私立55校（同25.0%）となっています。

課程別にみると、全日制187校（構成比85.0%）、定時制3校（同1.4%）、全日制・定時制併置30校（同13.6%）となっています。（表1-11）

表1-11 学校数の推移（高等学校）

| 区 分 | 学 校 数 | 設 置 者 別 | | | 課 程 別 | | |
|--------|-------|---------|-----|-----|-------|-------|-------|
| | | 国 立 | 公 立 | 私 立 | 全 日 制 | 定 時 制 | 全・定併置 |
| 平成22年度 | 222 | 2 | 165 | 55 | 189 | 3 | 30 |
| 23 | 220 | 2 | 163 | 55 | 187 | 3 | 30 |
| 24 | 220 | 2 | 163 | 55 | 187 | 3 | 30 |
| 25 | 220 | 2 | 163 | 55 | 187 | 3 | 30 |
| 26 | 220 | 2 | 163 | 55 | 187 | 3 | 30 |

(2) 学科数（本科）

学科数は325学科で、前年度と比べ1学科減少しています。

学科別にみると、普通科が189学科（構成比58.2%）と最も多く、次いで商業科40学科（同12.3%）、工業科32学科（同9.8%）の順となっています。（図1-4）

(3) 生徒数

生徒数は198,951人（男子99,184人、女子99,767人）で、前年度に比べ3,447人増加しており、7年連続の増加となっています。また、平成元年度のピーク時（310,411人）に比べ35.9%減少しています。

表1-12 生徒数及び教員数（本務者）の推移（高等学校）

| 区 分 | 生 徒 数 | 対前年度 増減率 | 男 | 女 | 全 日 制 | 定 時 制 | 教員数 (本務者) | 本務教員1人当たりの生徒数 | |
|--------|---------|-------------|--------|--------|---------|-------|--------------|---------------|------|
| | | | | | | | | 愛知県 | 全 国 |
| 平成22年度 | 191,707 | 1.9 | 96,490 | 95,217 | 186,063 | 5,644 | 12,193 | 15.7 | 14.1 |
| 23 | 192,780 | 0.6 | 96,771 | 96,009 | 186,942 | 5,838 | 12,135 | 15.9 | 14.1 |
| 24 | 194,965 | 1.1 | 97,624 | 97,341 | 189,100 | 5,865 | 12,256 | 15.9 | 14.1 |
| 25 | 195,504 | 0.3 | 97,560 | 97,944 | 189,709 | 5,795 | 12,183 | 16.0 | 14.1 |
| 26 | 198,951 | 1.8 | 99,184 | 99,767 | 193,181 | 5,770 | 12,349 | 16.1 | 14.2 |

設置者別にみると、国立951人（構成比0.5%）、公立137,879人（同69.3%）、私立60,121人（同30.2%）となっています。

課程別にみると、全日制193,181人、定時制5,770人で、前年度に比べ全日制は3,472人増加、定時制は25人減少しています。

学科別にみると、普通科 144,727 人(構成比 72.7%)、工業科 18,979 人(同 9.5%)、商業科 15,666 人(同 7.9%)の順となっています。

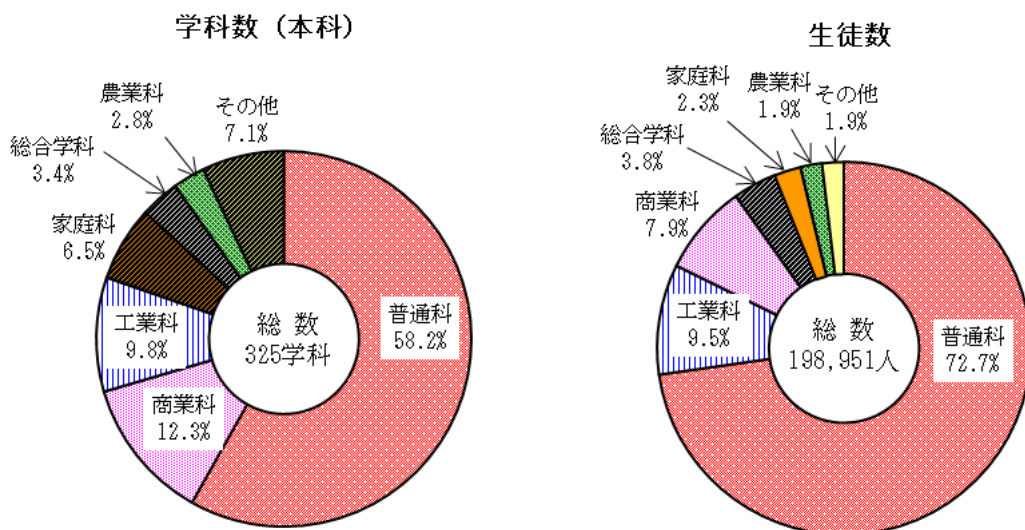
本科の入学状況をみると、入学者総数は 68,535 人(男子 34,208 人、女子 34,327 人)で、前年度に比べ 1,366 人増加しています。

入学者を課程別にみると、全日制は 66,526 人(男子 32,984 人、女子 33,542 人)で、前年度に比べ 1,339 人(2.1%)増加、定時制は 2,009 人(男子 1,224 人、女子 785 人)で、前年度に比べ 27 人(1.4%)増加しています。入学者のうち他県所在の中学校卒業生等は 790 人で、入学者総数の 1.2%(前年度 1.1%)を占めています。

また、入学者のうち過年度中学校卒業生等は 346 人で、入学者総数の 0.5%(前年度同率)を占めています。

平成 25 年度間の帰国生徒数は 138 人で、前年度間に比べ 18 人(△11.5%)減少しています。(表 1-12, 図 1-4)

図 1-4 学科数及び学科別生徒数の割合(高等学校)



(4) 教員数

教員数は本務者 12,349 人、兼務者 5,172 人で、前年度に比べ本務者は 166 人、兼務者は 125 人それぞれ増加しています。

本務教員は男子教員 8,477 人、女子教員 3,872 人となっています。女子教員の割合は 31.4%で、前年度に比べ 0.6 ポイント上昇しています。なお、全国平均は 31.0%となっています。

また、本務教員 1 人当たりの生徒数は 16.1 人で、前年度と比べ 0.1 ポイント上昇しています。なお、全国平均は 14.2 人となっています。(表 1-12, 図 1-2)

5 通信制高等学校

(1) 学校数

学校数は6校（公立2校、私立4校）で、前年度と同数になっています。通信教育のみを行う独立校は公立1校及び私立1校で、全日制又は定時制の課程との併置校は4校となっています。（表1-13）

(2) 生徒数

生徒数は8,758人（男子5,498人、女子3,260人）で、前年度に比べ97人増加しています。

学科別にみると、普通科6,484人（構成比74.0%）、工業科1,160人（同13.2%）、商業科1,114人（同12.7%）の順となっています。

入学者は本年度が2,378人（男子1,620人、女子758人）、前年度間が3,270人（男子2,027人、女子1,243人）となっています。

また、前年度間の退学者は487人（男子332人、女子155人）となっています。

（表1-13）

(3) 教員数

教員数は本務者93人、兼務者69人で、前年度に比べ本務者は1人減少、兼務者は5人増加しています。

本務教員は男子教員65人、女子教員28人で、女子教員の割合は30.1%となっています。（表1-13）

表1-13 学校数、生徒数及び教員数（本務者）の推移（通信制高等学校）

| 区 分 | 学校数 | | | 生徒数 | 対前年度 増 減 率 | 男 | 女 | 教員数 (本務者) | | | 本 務 教 員 1 人 当 た り の 生 徒 数 |
|--------|-------|-------|------|-------|---------------|-------|-------|--------------|----|----|---------------------------------|
| | 公 立 | 私 立 | | | | | | 男 | 女 | | |
| 平成22年度 | 5 (1) | 2 (1) | 3 | 6,841 | 3.7 | 4,426 | 2,415 | 73 | 58 | 15 | 93.7 |
| 23 | 5 (1) | 2 (1) | 3 | 6,936 | 1.4 | 4,520 | 2,416 | 74 | 57 | 17 | 93.7 |
| 24 | 6 (2) | 2 (1) | 4(1) | 8,349 | 20.4 | 5,167 | 3,182 | 87 | 66 | 21 | 96.0 |
| 25 | 6 (2) | 2 (1) | 4(1) | 8,661 | 3.7 | 5,331 | 3,330 | 94 | 68 | 26 | 92.1 |
| 26 | 6 (2) | 2 (1) | 4(1) | 8,758 | 1.1 | 5,498 | 3,260 | 93 | 65 | 28 | 94.2 |

注：（ ）書きは通信教育のみを行う独立校を再掲

6 特別支援学校

(1) 学校数

平成19年度に盲学校・聾学校・養護学校の制度を一本化した特別支援学校の学校数は36校（国立1校、公立35校）で、前年度（以下、本項目については盲学校・聾学校・養護学校の合計数）に比べ2校増加しています。

障害種類別にみると、視覚障害2校、聴覚障害5校、知的障害18校、肢体不自由8校、知的障害と肢体不自由の複合2校、知的障害と病弱・身体虚弱の複合1校となっています。（表1-14）

表 1-14 学校数、学級数、在学者数及び教員数（本務者）の推移（特別支援学校）

単位：校、学級、人、%

| 区 分 | 学校数 | 学級数 | 在学者数 | 在学者数 | | 教員数 (本務者) | 本務教員1人当たりの在学者数 | |
|--------|-----|-------|-------|-------|-------|--------------|----------------|-----|
| | | | | 男 | 女 | | 愛知県 | 全国 |
| 平成22年度 | 34 | 1,389 | 6,630 | 4,340 | 2,290 | 3,185 | 2.1 | 1.7 |
| 23 | 34 | 1,412 | 6,742 | 4,414 | 2,328 | 3,246 | 2.1 | 1.7 |
| 24 | 34 | 1,445 | 6,939 | 4,561 | 2,378 | 3,319 | 2.1 | 1.7 |
| 25 | 34 | 1,467 | 7,027 | 4,601 | 2,426 | 3,395 | 2.1 | 1.7 |
| 26 | 36 | 1,482 | 7,190 | 4,720 | 2,470 | 3,442 | 2.1 | 1.7 |

(2) 学級数

学級数は1,482学級で、前年度に比べ15学級増加しています。

障害種類別にみると、知的障害のみ727学級（構成比49.1%）、知的障害と肢体不自由の複合402学級（同27.1%）、肢体不自由のみ132学級（同8.9%）の順となっています。（表1-14）

(3) 在学者数

在学者数は7,190人（男子4,720人、女子2,470人）で、前年度に比べ163人増加しています。

障害種類別にみると、知的障害のみ4,710人（構成比65.5%）、知的障害と肢体不自由の複合1,107人（同15.4%）、肢体不自由のみ552人（同7.7%）の順となっています。

幼・小・中・高等部別にみると、幼稚部130人、小学部2,058人、中学部1,514人、高等部3,488人となっています。また、高等部在学者数を学科別にみると、普通科が2,947人と最も多く、全体の84.5%を占めています。（表1-14）

(4) 教員数

教員数は、本務者3,442人、兼務者255人で、前年度に比べ本務者は47人(1.4%)、兼務者は9人(3.7%)それぞれ増加しています。（表1-14）

7 専修学校

(1) 学校数

学校数は179校で、前年度に比べ2校増加しています。

設置者別にみると、公立16校、私立163校となっています。（表1-15）

表 1-15 設置者別学校数及び課程別生徒数の推移（専修学校）

単位：校、人、%

| 区 分 | 学校数 | 設置者別 | | | 生徒数 | 対前年度 増減率 | 性別 | | 課程別 | | |
|--------|-----|------|----|-----|--------|-------------|--------|--------|-------|--------|------|
| | | 国立 | 公立 | 私立 | | | 男 | 女 | 高等課程 | 専門課程 | 一般課程 |
| 平成22年度 | 177 | - | 17 | 160 | 43,418 | 3.4 | 20,569 | 22,849 | 6,412 | 36,439 | 567 |
| 23 | 176 | - | 16 | 160 | 44,481 | 2.4 | 21,128 | 23,353 | 6,633 | 37,433 | 415 |
| 24 | 176 | - | 16 | 160 | 46,413 | 4.3 | 21,994 | 24,419 | 6,965 | 39,113 | 335 |
| 25 | 177 | - | 16 | 161 | 46,731 | 0.7 | 21,946 | 24,785 | 6,937 | 39,540 | 254 |
| 26 | 179 | - | 16 | 163 | 47,937 | 2.6 | 22,852 | 25,085 | 7,775 | 40,027 | 135 |

(2) 学科数

学科数は574学科で、前年度と同数になっています。

学科分野別にみると、工業関係113学科（構成比19.7%）、医療関係112学科（同19.5%）、文化・教養関係106学科（同18.5%）の順となっています。（図1-5）

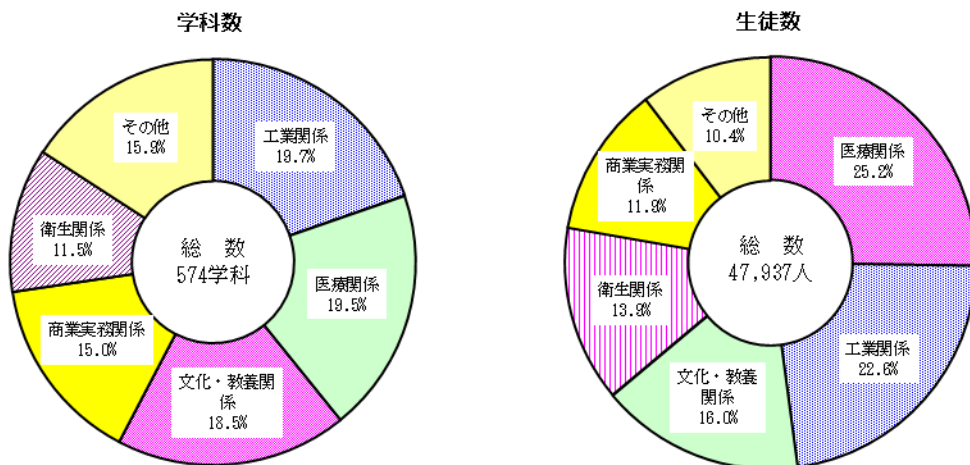
(3) 生徒数

生徒数は47,937人（男子22,852人、女子25,085人）で、前年度に比べ1,206人増加しています。

課程別にみると、高等課程7,775人（構成比16.2%）、専門課程40,027人（同83.5%）、一般課程135人（同0.3%）で、前年度に比べ高等課程は838人増加、専門課程は487人増加、一般課程は119人減少しています。

学科分野別にみると、医療関係学科が12,103人（構成比25.2%）と最も多く、次いで工業関係学科10,855人（同22.6%）、文化・教養関係学科7,672人（同16.0%）の順となっています。（表1-15, 図1-5）

図1-5 分野別学科数及び生徒数の割合（専修学校）



(4) 教員数

教員数は本務者2,618人、兼務者6,190人で、前年度に比べ本務者は36人減少し、兼務者は115人増加しています。

8 各種学校

(1) 学校数

学校数は83校で、前年度に比べ4校減少しています。

なお、設置者はすべて私立となっています。

（表1-16）

(2) 課程数

課程数は101課程で、前年度に比べ16課程減少しています。

課程別にみると、商業実務関係のうちその他（珠算など）が29課程（同28.7%）

と最も多く、次いで外国人学校 27 課程（構成比 26.7%）、自動車操縦 14 課程（同 13.9%）の順となっています。（図 1－6）

（3）生徒数

生徒数は 12,721 人（男子 7,681 人、女子 5,040 人）で、前年度に比べ 588 人減少しています。

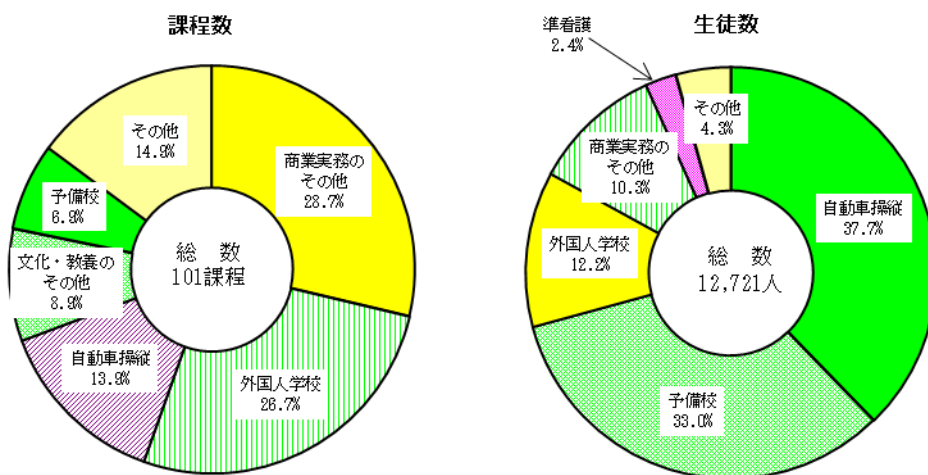
課程別にみると、自動車操縦課程が 4,800 人（構成比 37.7%）と最も多く、次いで予備校課程 4,200 人（同 33.0%）、外国人学校課程 1,558 人（同 12.2%）の順となっています。（表 1－16、図 1－6）

表 1－16 学校数及び生徒数の推移（各種学校）

単位：校、人、%

| 区 分 | 学 校 数 | 生 徒 数 | 対前年度 増減率 | 性 別 | |
|--------|-------|--------|-------------|-------|-------|
| | | | | 男 | 女 |
| 平成22年度 | 105 | 13,754 | 2.5 | 7,814 | 5,940 |
| 23 | 100 | 13,715 | △ 0.3 | 7,990 | 5,725 |
| 24 | 96 | 13,282 | △ 3.2 | 7,894 | 5,388 |
| 25 | 87 | 13,309 | 0.2 | 7,982 | 5,327 |
| 26 | 83 | 12,721 | △ 4.4 | 7,681 | 5,040 |

図 1－6 課程別課程数及び生徒数の割合（各種学校）



（4）教員数

教員数は本務者 697 人、兼務者 458 人で、前年度に比べ本務者は 20 人（△2.8%）、兼務者は 3 人（△0.7%）それぞれ減少しています。